



## 『 心不全ってなに？ 』

---

心不全とは、「心臓が悪いために、息切れやむくみが起こり、生命を縮める病気」で、一度発症すると治らない病気です。

心不全には、ステージ A から D まで、4つのステージがあります。ステージ A は、高血圧、糖尿病、動脈硬化などの心不全につながる危険因子を持っている状態、ステージ B は心肥大や心拍出量低下などが現れてきた状態です。心不全の直接の原因となる心筋梗塞、不整脈などを発症している場合もステージ B です。息切れやむくみなどの症状が現れたときが、心不全の発症で、ステージ C になります。心不全での入退院を繰り返すようになって治療が難しくなるとステージ D です。ステージ C・D の患者の約半数は5年以内に亡くなります。

心不全は治らない病気です。なので、心不全の対策は心不全予備軍とも言えるステージ A や B の段階で開始することが肝要です。血圧やコレステロールが高いと指摘されたことはありませんか。心不全にならないために早めの対策を心がけましょう。



鹿児島厚生連病院  
診療部 循環器内科  
新里 拓郎